



自転車盗被害の防止のために 自転車ワイヤー錠贈呈式

セキスイハイム中四国株式会社による「自転車ワイヤー錠贈呈式」は10月11日、役場で行われました。

この贈呈式は、県警本部と「安全まちづくり協定」を締結している同社が、社会貢献活動の一環として行ったものです。伊予署管内の自転車被害が本年8月末現在で35件と目立つことから、自転車ワイヤー錠1,000個が、伊予地区防犯協会(岡本靖会長)に贈られました。

贈呈されたワイヤー錠は、防犯に関するイベントなどで住民に配布し、自転車盗被害防止に役立てます。

⑤オープニングを飾る親子ダンスを披露
⑥ヘルメット着用を呼び掛ける伊予高生
⑦交通安全と国体をPRするおたたさん



自分で植えた稲を刈ったよ 青葉幼稚園で稲刈り

青葉幼稚園児による「稲刈り」は9月26日、八束直司さん＝徳丸＝の水田で行われました。

この稲は、6月に園児たちが自ら植えたものです。毎年徳丸農業区の協力の下、田植えから刈り取りまでを行っています。

前日までの雨でぬかるんだ田に苦戦しながらも、「刈れたよ」と笑顔で稲を掲げる園児たち。精米後、地域の人たちと食べる「おにぎり大会」を心待ちにしています。



安全なまちづくりに向けて 第8回おたたさんで交通茶屋

「第8回おたたさんで交通茶屋」は9月24日、エミフルMASAKIで行われ、多くの家族連れが訪れました。

子育て支援センター会員による親子ダンスでスタートした同イベントでは、自転車乗車中のヘルメットの着用率アップを目指し、伊予高等学校演劇部の生徒が劇を披露。また、愛媛県警バイシクルユニットの古谷さんが、ヘルメットの重要性や日頃から自転車の点検整備を行うことの大切さを訴えました。

その後、おたたさんに装った町交通安全推進協議会会員と伊予高生が、交通安全グッズと、来年に迫ったえひめ国体を盛り上げるためPRグッズを配布。訪れた人々に「事故に遭わないよう交通ルールを守り、国体の応援に行きましょう」と呼び掛けました。

⑤寸劇。狐の子どもたちが側転を披露
⑥北川原獅子舞の復活に尽力したメンバー
⑦勇壮な舞いを見せる獅子



会員の親睦を深め運動を楽しむ 町老人クラブ連合会「スポーツ大会」

町老人クラブ連合会(重川源会長)主催の「スポーツ大会」は10月11日、松前公園で行われました。

大会には、最高齢95歳を2人を含む、各地区の老人クラブ会員約230人が参加。輪投げとグランドゴルフの2競技を行いました。

開会に先立ち、重川会長が「会員相互の親睦を深め、競技を楽しみましょう」とあいさつ。その言葉の通り、参加者たちは真剣に、また楽しく競技をして、地区を越えた交流を深めていました。

④開会式で輪投げをする岡本町長
⑤白熱したグランドゴルフ



みんなで笑って、長生きしよう 爆笑バラエティ笑

65歳以上を対象とした敬老事業「爆笑バラエティ笑」は9月24日、文化センターで開催されました。

ステージでは、西高柳出身の桂三幸さんが落語を披露したほか、出作出身のひめさぶろうさんも松前寄席に参加し、町出身者が大活躍。さらに、笑点でおなじみの三遊亭好楽さんも落語を披露し、会場に笑いを届けました。

参加した、ひめさぶろうさんの祖母の山本勅子さんは、「孫を見るのはどきどきしました。好楽さんがやっぱり面白かった」と話していました。

④落語を披露する三遊亭好楽さん
⑤出演者の多くが参加した松前寄席

